

ウツデいとよた通信

Woody Toyota Communication

No.46

新入職員のご紹介

第15回 通常総代会を開催



第15回 通常総代会を開催

令和2年6月21日(日)に第15回通常総代会を組合会議室にて開催しました。

新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るう中、例年通りの総代会の開催は難しいと判断し各地区より代表の総代6名に出席をして頂き、各議案を審議し書面議決と合わせて採決を取らせていただきました。



昨年度の林産事業は33,900m³の素材を取扱い、計画通りでしたが、下山のテストコース造成工事の完了に伴い、工事代金の減額措置、工事経費の増額などを主な要因として大幅な減収減益となりました。

今年度は役職員一丸となって安定経営になるよう精進して参りますので、引き続きご協力の程宜しくお願い致します。

総代会の議案、採決は以下の通りです。



議長を務めた 近藤正臣 氏 (旭地区)

第15回豊田森林組合通常総代会決議

▶ 出席状況 総代数193名 本人出席6名 書面議決出席160名

▶ 決議事項

議案第1号	令和元年度事業報告について	賛成165名 反対 0名
議案第2号	令和2年度事業計画について	賛成164名 反対 1名
議案第3号	(附属書) 豊田森林組合役員選任規程の一部改正について	賛成165名 反対 0名
議案第4号	令和2年度借入金の最高限度額の決定について	賛成165名 反対 0名
議案第5号	一組員に対する債務保証の最高限度額及び、令和2年度における債務保証の最高限度額について	賛成165名 反対 0名
議案第6号	令和2年度各種事業手数料及び利用料の決定について	賛成165名 反対 0名
議案第7号	令和2年度役員の報酬額の決定について	賛成163名 反対 2名
議案第8号	令和2年度余裕金の預入先の決定について	賛成165名 反対 0名
議案第9号	総代会議決事項中の修正に関する件について	賛成165名 反対 0名

▶ 結果

以上9議案のうち議案第3号を除くすべての議案は賛成過半数以上で原案どおり承認可決されました。また、議案第3号につきましては、総代2/3以上の賛成で原案どおり承認可決されましたので報告いたします。

ご協力誠にありがとうございました。

令和元年度 損益計算書

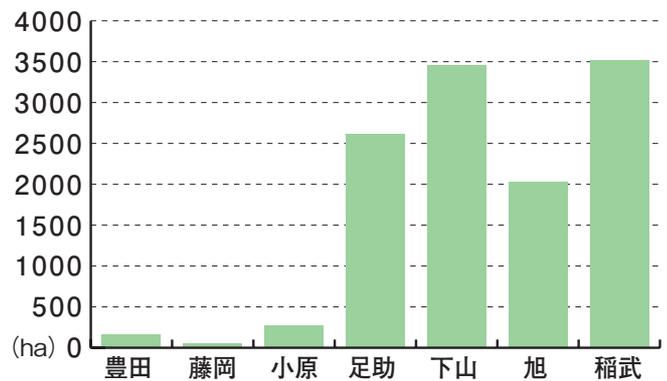
単位(千円)

科 目	前 期	当 期	増 減	
	(平成30年度)	(令和元年度)	(金額)	
総 収 益	事業総収益	1,254,624	1,212,945	▲41,679
	指導部門	43,101	48,621	5,520
	販売部門	302,968	319,267	16,299
	加工部門	57,675	56,418	▲1,257
	森林整備部門	850,879	788,639	▲62,240
森林経営部門	0	0	0	
事業総費用	775,096	803,031	27,935	
事業総利益	479,528	409,914	▲69,614	
事業管理費	473,026	451,352	▲21,674	
事業外損益	▲2,646	11,903	14,550	
経常利益	3,856	▲29,535	▲33,391	
特別損益	2,856	390	▲2,466	
法人税・住民税及び事業税	537	537	0	
当期剰余金	6,176	▲29,682	▲35,858	
前期繰越剰余金	1,894	6,770	4,875	
当期末処分剰余金	8,070	▲22,912	▲30,982	

貸借対照表(令和2年3月31日時点) 単位(千円)

資産の部	
流動資産	865,145
有形固定資産	139,363
無形固定資産	3,794
外部出資	37,108
その他資産	10,654
資産合計	1,056,064
負債の部	
流動負債	259,680
固定負債	138,862
純資産の部	
出資金	267,934
利益剰余金	389,588
負債・純資産合計	1,056,064

団地状況(令和2年3月31日時点)



	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武
団地	12	5	17	137	145	105	130
会議	4	3	11	32	20	28	13
面積 (ha)	166	52	275	2,622	3,463	2,034	3,518

令和2年度計画

①森づくり団地	→ 1,000ha	■指導部門……森づくり団地1,000haを目指します。
②間伐面積	→ 900ha	■販売部門……従来の方法による生産は需要に機動的に対応できるよう努めます。
③素材生産量	→ 32,000m ³	■加工部門……新規導入予定のレーザー加工機による新製品の開発に努めます。
④中核製材工場への出荷	→ 22,400m ³	■森林整備部門…受託事業、請負事業を確実に実施すると共に、事業地確保の効率化、低コスト化に努めます。
		■森林経営部門…組合が所有する山林、分収林の管理・整備を適正に実施します。

▶ 令和2年度組織表

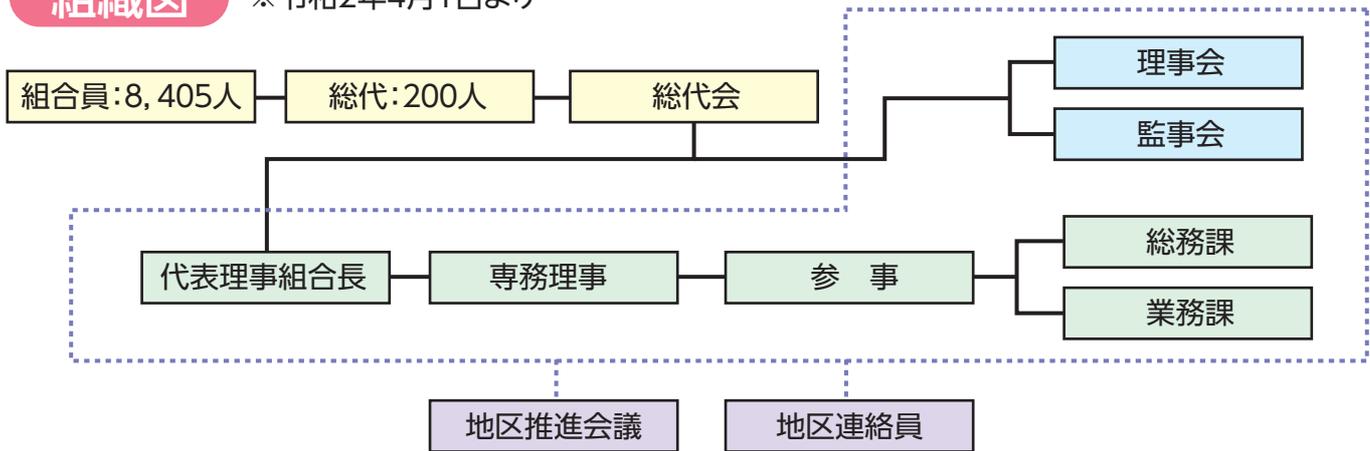
第三次中期経営計画に基づき令和2年4月1日より雇用体制の変更と組織変更を行いました。

総務課は従来通りですが、業務課を新設し計画グループ、林産グループ、森林整備グループと細分化して業務に取り組みます。

また、現場作業員の中から7名を総合職へ移行し、その他の人は働き方により技能職職員と作業員・パートタイム職員に分けました。職制は異なりますが組合の職員として協力し合い、組合員の皆さんの山林を手入れして参ります。

組織図

※令和2年4月1日より



▶ 令和2年度職員配置

令和2年7月1日時点

所属	職名	氏名	職名	氏名
組合	組合長	鈴木 誠美		
	専務	青山 正博		
総務課 総務・会計G 組合に関すること・会計全般・企画・労働安全 加工・購買・森林学校・里山協議会	総務課長	川合 寿人	作業員・パートタイム職員	三宅 順二
	主任主査	鈴木 智江		西尾 美広
	主任主査	成瀬 秀仁		丹羽 宏光
	主任主査	山田 政和		林 史朗
	主任主査	鈴木 慎一		
	主査	原田 勝行		
	主事	松嶋 理恵		
	主事	高齊 麻衣		
	主事	小島佳夜吏		
	主事	上野 一美		
	技師	奥谷 仁人		
	技師	加藤 豪		
	技師	阪野 大志		
	嘱託	小澤 秀年		
嘱託	松井 保幸			

所 属	職 名	氏 名	職名	氏 名	職名	氏 名		
業 務 課	計 画 G 森づくり・補助金 施業提案に関する事	参事兼業務課長			作業員・パートタイム職員	山口 鉄郎		
		主任主査				都留 祐生		
		主任主査				糟谷 力太		
		主査				柳田 尚紘		
		主査				多田 裕哉		
		主査				科野 昌蔵		
		技師				杉田 一		
		技師				久保 裕		
		技師						
		技師						
	林 産 G 利用間伐に関する事	課長補佐	大山 博章	技能職職員	長部 純司	和出 麗資		
		主任主査	姫野 哲成		坂本 茂雄	河合 辰支		
		主任主査	尾崎 幸		林 正則	荻野 光彦		
		主査	金田 安弘		井原 圭介	中野 智也		
		主事	小出いづみ		森 里志	板津 靖彦		
		技師	粕谷健太郎		片山 満	兼脇 生恵		
		現業主任主査	岡藤 将和		桑原 弘忠			
		現業主任主査	竹内 智美		岸 泰助			
		現業主任主査	酒井 貴士		大久保正明			
		囑託	福井 一二					
	森 林 整 備 G 受託・請負・開発事業に関する事	課長補佐	鈴木 敬介	技能職職員	川畑 義彦	川合 正文	川合 正美	松本 孝幸
		主幹	池野 利三		尾崎 真	早田 正行	鈴木 宣彦	磯村多摩夫
		主任主査	大石 俊一		松嶋 晋吾	中村 朋治	加藤 綱雄	村瀬 富三
		主任主査	小木曾咲子		西村進之介	中川 守光	柴田 博	野村 誠
		主任主査	太田 周衛		高村 哲	浅野 裕樹	深見 帝三	加藤 孝市
		主任主査	渡邊 大輔		柴田 等	木全 悟	深津 和廣	山本 光
		主任主査	藪田 浩介		堀 晃	村松 敬哉	大竹 俊郎	溝上ひとみ
		主任主査	澤田 琢磨		本多 邦充	苅安 賢一	近藤 一義	加藤 純子
		主任主査	鈴木 和寛		渡辺 真人	杉浦 昌志	高村 進	柳井小百合
		主任主査	小澤 明弘		磯部 太	長谷川 啓	福田 秋弘	
		技師	小木曾由弥		佐野 智広		森 和夫	
		現業主任主査	松浦 崇行		中山 良彦		近藤 勝	
		現業主任主査	鈴木 誠也		奥田 邦宏		大竹 康男	
現業主任主査	山本 圭吾	市川 恵一		佐々木永旨				
現業主任主査	塚田 大輔	藤原 礼旨		土方 久元				
豊田市森林課出向	主査	阿部 晃久						
林道パトロール出向	主任主査	河合 美孝		作業員	米山 晃			
原木流通C出向	主任主査	穴井 知春						

期待の若手職員が入組しました。

高齢化や退職者により年々減少傾向にあった現場従事者ですが、人材確保と技術の継承を考え県内の林科がある高校(猿投農林高等学校、安城農林高等学校、田口高等学校)より1名ずつ採用しました。3名は令和2年4月1日より総合職職員となり、岐阜県と長野県にあります林業の専門学校へ2年間研修に行きます。学校では森林についてはもちろんですが、伐倒技術や安全に関する知識を習得し、卒業後には即戦力として森林作業の一翼を担う人材になることを期待しています。そんな彼らの抱負を下記に記しました。



おくたに ひろと

奥谷 仁人 (猿投農林高等学校卒)

○長野県林業大学校

林業大学校で多くの知識、技術そして資格を取れるように日々の授業を受けています。また、実習での取り組みでは伐倒技術と安全作業の向上を意識していきます。早く一人前のフォレストワーカーになれるよう頑張ります。



かとう ごう

加藤 豪 (田口高等学校卒)

○岐阜県立森林文化アカデミー

岐阜県立森林文化アカデミーで習う樹木の同定でなるべく多くの樹種を覚え、組合に戻ってから森林作業に役立てたいと思っています。

また、チェーンソーの扱いなどをしっかりと学び、安全に作業ができるように技術を習得していきます。



ばんの たいし

阪野 大志 (安城農林高等学校卒)

○長野県林業大学校

林業大学校での授業がついに始まり、下刈り実習や各教科のテストが控えています。私は、日々の授業を大切に、予習・復習に励むことで、組合に戻ってから現場で活躍できる林業人としての知識・技術を養いたいと思います。精一杯精進します。

組合施設の変更

永年組合の施設として利用してきました小原藤岡事業所、旭の倉庫等の建物ですが、利用することが少なくなり地域からの要請等もあることから、一部譲渡等を行いましたのでご報告させていただきます。



小原藤岡事業所・倉庫
令和2年8月1日より独立した元作業員にお貸ししました。



旭小径木加工所
令和2年7月1日より地域のNPO法人に譲渡しました。



旭加工倉庫
令和2年7月1日より地域の団体にお貸ししました。

活動報告 2020.6月～ 2020.7月

令和2年6月8日

造材基準の研修を行いました

令和2年6月8日(月)に西垣林業(株)豊田工場にて林産グループ関係者27名が丸太の仕分け基準を見極める研修を行いました。製材工場へ納入するにあたり、如何に無駄のないニーズに沿った材を造材するかが山主さんへの還元につながります。またA、B、C、チップ材と仕分けするには、曲がり具合から木の素性まで現場で判断して造材をする事が必要なため、参加者全員真剣な眼差しで説明を受けていました。今後この研修を通して組合員さんの山林の木材が有効活用されるよう研鑽を積み重ねていきたいと思えます。



令和2年7月16日・17日

第2期職員研修始まる

令和2年7月16・17日(木・金)に岐阜県立森林文化アカデミーにて第2期にあたる職員研修が始まりました。この研修は平成30年に岐阜県立森林文化アカデミー、豊田市、当組合の三者で協定を結び、組合職員のスキルアップを目的とした研修です。今回も6名の職員が森林の基礎から経営に至るまで、多岐にわたる内容で学びます。第1回目は森林の成り立ちから変遷、樹木の同定を行いました。この研修を通して組合員さんの山林の価値を高める考え方、そして将来の組合運営を担うためにもしっかり勉強してきます。



新型コロナウイルス感染症に伴い杭入れ等の 予定が変わる場合があります

森づくりの団地化を推進していく上で、組合員の皆さまには杭入れ等にご参加頂いておりますが、未だ新型コロナウイルス感染症が終息する兆しが見えておりません。市内に感染者が増加した場合、当組合では豊田市の「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」に基づき、杭入れ等は中止又は延期となります。組合員の皆さまの健康を第一と考えて担当者から連絡をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願い致します。

お問い合わせは 豊田森林組合 計画グループ TEL0565-61-1616

組合員の
皆さまへ
お願い。

土地所有者名義変更等、「変更届け」は
90日以内に提出してください。

豊田森林組合の組合員の皆さんで、住所の変更や相続などで土地所有者名義等に変更があった場合には、変更届けを90日以内に提出して下さい。お願いします。

山の手入れをしませんか？

組合員の皆さんご自身で自分の山を手入れする場合の補助金制度を一覧にしました。
これを機会に手入れをしてみませんか？

令和2年7月1日現在

作業種	作業量	数量等	項目	林齢	補助金	備考
植栽 (普通苗)	1.00ha当り	2,500本	スギ・ヒノキ	1	127,200円	ha当り1,000本以上植栽 ※コンテナ苗植栽可能
植栽 (普通苗)	1.00ha当り	2,500本	クヌギ・コナラ	1	109,800円	ha当り1,000本以上植栽 ※コンテナ苗植栽可能
地拵え	1.00ha当り			1	25,400円	
忌避剤塗布	1.00ha当り	2,500本	ヤシマレント等	1～	89,600円	ha当り1,750本以上塗布 忌避剤購入時の領収書が必要
忌避剤散布	1.00ha当り	2,500本	コニファー等	1～	57,600円	ha当り1,750本以上散布 忌避剤購入時の領収書が必要
のり網設置	100m当り	杭有		1～	32,000円	高さ1.2m以上 木杭等使用し設置
		杭無		1～	28,800円	高さ1.2m以上 立木に直接設置
獣害防止柵	100m当り	ステンレス入		1～	192,000円	高さ2.0m以上 支柱高さ2.7m以上・
ヘキサチューブ	100本当り	ヘキサチューブ 100本		1～	11,160円	ha当り1,000本以上施行 高さ0.7m以上・ 購入時の領収書が必要
下刈	1.00ha当り	全刈		1～10	84,800円	下刈の受付期間は9月30日まで
枝打	1.00ha当り	1,800本	地上2mから 枝打間隔2m	11～30	234,400円	地上から1m以上 枝打高1m以上 ※作業前写真が必要
巻き枯らし間伐	1.00ha当り	伐採率 40%以上		16～60	177,000円	伐採率は40%以上 豊田市と誓約書をかわします
除伐	1.00ha当り	伐採率 10%～30%		11～15	61,200円	
	1.00ha当り	伐採率 30%以上		11～15	207,900円	※伐採率30%以上で 豊田市の上乗せ有
切置間伐	1.00ha当り	伐採率 20%～30%		16～60	38,400円	
	1.00ha当り	伐採率 30%以上		16～60	144,000円	※伐採率30%以上で 豊田市の上乗せ有
利用間伐 (車両系)	1.00ha当り	出材料 ha当り50㎡	伐採率 20%～30%	16～60	221,200円	1ha当り10㎡以上出材 バックホー マウントポニー等運搬車系 ユニッククレーン
	1.00ha当り	出材料 ha当り50㎡	伐採率 30%以上	16～60	247,200円	ひっぱりだこ等ウインチ系 トビ等人力
利用間伐 (架線系)	1.00ha当り	出材料 ha当り50㎡	伐採率 20%～30%	16～60	269,600円	1ha当り10㎡以上出材 搬器等により主索を利用 スイングヤーダ利用
	1.00ha当り	出材料 ha当り50㎡	伐採率 30%以上	16～60	295,200円	
搬出路	1m当り				約160円	1m当り 幅員1.5m以上

- 上記金額は、標準的な事業地での補助金額です。
 - 本数・間伐率・樹種等により、各補助金額が異なります。
 - 補助申請には最低0.05ha必要です。
 - 各施業の予定数量等把握したいので施業の予定のある方は**事前に実施届出書**の提出をお願いします。
- ご不明な点は組合森林整備課計画グループまでご連絡下さい
豊田森林組合 0565(61)1616



豊田森林組合

〒444-2424 豊田市足助町横枕5番地
 〈電話〉0565・61・1616
 〈FAX〉0565・61・1617
 E-mail : info@woodytoyota.net

ウッドィとよた通信 No.46

発行日 令和2年8月10日
 発行 豊田森林組合

組合へのお電話はこちらへお願い致します ☎0565-61-1616

URL <http://www.woodytoyota.net/>